

農林水産生物ゲノム情報統合データベースの構築（新規）

1 趣 旨

イネゲノムの完全解読の達成やカイコゲノムの概要解読など、農林水産生物のゲノムや遺伝子が次々解読される中、当該情報の利用者は、基礎研究の枠を超え、育種や食品開発現場など、応用・実用場面にも急速に広がっていることから、これら新たなニーズに対応した効率的な利活用システムを構築し、幅広い利用者に情報を提供することにより、活力ある農林水産業、魅力的な新産業の創出に資する。

2 事業内容

（1）農林水産生物ゲノム情報統合データベースの整備

イネ、カイコ、ブタ等農林水産生物のゲノムや遺伝子の情報等を統合したデータベースを整備し、大学や民間企業等の研究者に提供する。

（2）他生物ゲノム情報等とのリンクによる高精度情報検索システムの構築

他生物のゲノム情報等を持つデータベース機関である Genbank（米国）、EMBL（欧州）等とリンクし、高精度に遺伝子情報の類似性検索等を行うことができるシステムを構築する。

3 実施主体

独立行政法人

4 実施期間

平成18年度～平成22年度

5 平成18年度概算決定額 275（ 0）百万円

（担当課：農林水産技術会議事務局 先端産業技術研究課）